



外国語の話せる添乗員制度説明会 FTM制度/KNF試験

True Japan Tour 株式会社

日本文化体験交流塾

	月日	事業名
2024年	5月12日(日)	第1回 KNF検定 筆記
	10月5日(土)	第2回 KNF検定筆記
	10月26日(土)・27日(日)	FTM語学審査 語学審査の開始
	11月20日～25年2月12日	KNFの対策講座 一般常識コース 全6回
	11月29日～25年2月14日	KNFの対策講座 地理(歴史)コース 全8回
	12月8日(日)	全国通訳案内士試験第2次試験(観光庁)
	12月14日(土)/15日(日)	新人研修プレゼン審査(オンライン)/(対面)
2025年	2月22日(土)	25年第1回 KNF検定 筆記
	2月28日(金)～3月1日(土)	25年第1回 FTM語学審査 中国語への拡大
	2月15日～	通訳案内士新人研修(前期)
	3月15日	プレゼン審査①
	5月予定	25年 第2回KNF検定筆記 ・ FTM語学
	5月末～6月	通訳案内士新人研修(後期)
	6月22日	プレゼン審査②
	9月予定	関西集中研修(新人研修)
	9月予定	プレゼン審査③
	10月予定	25年 第3回KNF検定筆記 ・ FTM語学
	12月予定	プレゼン審査④

2025年関東新人研修 日程

【2・3月期】

2月15日(土) 事前研修 観光編

2月16日(日) 事前研修 宗教編

2月21日(金) 講義①② 成田空港

2月22日(土) 日光バス

2月23日(日) 箱根

2月24日(月・祝) 都内バス

3月15日(土)

関東プレゼン演習 修了式

【5・6月期】

5月29日(木) 講義①② 成田空港

5月30日(金) 日光・箱根

5月31日(土) 箱根・日光

6月1日(日) 都内

6月22日(日)

関東プレゼン演習 修了式

訪日外客統計		通訳案内士試験				
年	訪日客数	受験者数	2次試験合格率	全合格者数	最終合格率	
2007	平成 19年	8,346,969	9,245	61.9%	1,905	20.6%
2008	平成 20年	8,350,835	8,972	70.8%	1,559	19.4%
2009	平成 21年	6,789,658	8,078	72.7%	1,225	15.2%
2010	平成 22年	8,611,175	7,239	78.5%	932	12.9%
2011	平成 23年	6,218,752	5,485	85.1%	894	16.3%
2012	平成 24年	8,358,105	5,000	87.1%	713	14.3%
2013	平成 25年	10,363,904	4,706	75.8%	1,201	25.5%
2014	平成 26年	13,413,467	7,290	77.2%	1,658	22.7%
2015	平成 27年	19,737,409	10,975	69.5%	2,119	19.3%
2016	平成 28年	24,039,700	11,307	68.2%	2,404	21.3%
2017	平成 29年	28,691,073	10,564	58.1%	1,649	15.6%
2018	平成 30年	31,191,856	7,651	44.7%	753	9.8%
2019	平成31 / 令和元年	31,882,049	7,224	44.2%	618	8.5%
2020	令和 2年	4,115,828	5,078	48.0%	489	9.6%
2021	令和 3年	245,862	3,834	44.4%	347	9.1%
2022	令和 4年	3,832,110	3,472	48.1%	571	16.4%
2023	令和5年	25,066,100	3,638	48.4%	436	12.0%
2024	令和6年	35,000,000?				

民間の語学試験の調査 (I)

試験名称	TOEFL iBT	IELTS	英検	TOEIC(L&R)
試験目的	アカデミック(留学等)		コミュニケーション	ビジネスコミュニケーション
主な受験者	大学(院)留学/進学希望者		学生・英語学習者全般	大学生・社会人英語学習者
年間受験者数(国内)	8万人程度	3~4万人	360万人(1~5級合計)	210万人
点数範囲	0~120	1.0~9.0	1~5級	10~990
年間実施数	約80回	約45回	3回(PBT) 約60回(CBT)	約10回
費用	US\$245	25,380円	2,500(5級) ~11,800円(1級)	7,810円
テスト時間	約2時間	3時間	100~170分	2時間
テスト日数	1日	2日	2日	1日
*方式	iBT	CBT/PBT	PBT/CBT	PBT
備考	自宅受験も可能			

英文表記 FTM

	Accreditation Bodies	Accreditation Criteria
National Government Licensed Guide Interpreters	Certified by Government of Japan	Foreign Languages, History, Geography, General Common Sense, Practical Interpretation and Guide
Foreign language Speaking Tour Manager Grade 1	Certified by Institute for Japanese Culture Experience and Education & True Japan Tour	Managers must take an interview to further assess their skills and knowledge as a tour guides/tour managers.
Foreign language Speaking Tour Manager Grade 2	Certified by Institute for Japanese Culture Experience and Education & True Japan Tour	Managers must pass our proprietary paper test to assess their command of the language, knowledge of Japanese History, sightseeing spots and culture, and itinerary management skills as a tour managers.

①ガイド知識

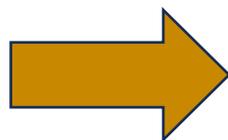
- KNF筆記試験
- 通訳案内士
1次試験
- 試験免除

③旅程管理

主任者
(添乗員)

外国語の話せる
添乗員
FTM準1級/2級

外国語の話せる
添乗員
FTM1級



②語学力

- FTM語学審査
- 試験免除



◆実践的な
ガイド力

FTM 外国語の話せる添乗員制度

新制度創設の背景

- ・インバウンドの著しい増加に伴う有資格ガイド不足
- ・無資格ガイドによるトラブルの急増
- ・全国通訳案内士試験合格者の激減
- ・有資格／無資格いずれかのみにとって代わる、より広い選択肢に対する強いニーズ
- ・通訳案内士の高齢化
- ・1年に1回しかない受験機会のために失われる受験意欲

新制度創設の目的

- ① 有資格ガイド(全国通訳案内士)不足を補う人材育成
- ② 年3回の試験実施で、努力する者が報われる制度
- ③ ガイドとして必要な知識と、試験勉強の知識の一致
 - ・通訳案内士試験より、実践的で、有意義な知識の習得
- ④ 語学試験の手続きのハードルを下げる。有力な新人を開拓。
- ⑤ 予備講習会により、誰もが知識を習得する。
- ⑥ 通訳案内士法でなく、旅行業法に根拠を置く制度
- ⑦ KNFについては、6級から10級を将来的に創設し、幅広い国民の学習機会を提供

FTM認定の要件

試験区分	日本歴史、日本地理、一般常識、通訳案内の実務		語学試験		旅程管理主任者資格	IJCEE 新人研修プレゼン演習
	通訳案内士試験の4科目	外国人にも必要な日本の知識検定(KNF検定)	通訳案内士1次試験	FTM語学審査		
FTM1級	合格実績※ ¹	3級合格※ ¹	/	1級認定	○	○
FTM準1級		4級合格	/	1級認定	○	○
FTM2級	合格実績※ ¹	3級合格※ ¹	合格実績※ ²	2級認定	○	×
FTM準2級		4級合格	合格実績※ ²	/	○	×
FTM3級		5級合格	合格実績※ ²	2級認定	○	×

※¹ 通訳案内士試験の4科目の合格実績、若しくはKNF検定での合格、いずれか一方で認定される。

※² 「合格実績」とは、各科目を一度でも合格した者を言う。また、True Japan Schoolの実施する公開模試で合格点を一度でも、取得した者をいう。語学試験においては、英検その他での免除科目の合格も含む。

◆ 認定資格

・年齢・性別・国籍・学歴等、特に問わないものとする。

上記の認定基準を満たすもの。

・旅程管理主任者資格を有すること

・外国語・日本地理・日本歴史・一般常識・通訳案内の実務の5科目において、要件を満たすこと

◆ FTM 1級の認定基準

・2級の有資格者は、日本文化体験交流塾の実施する新人研修を受講することができる。本研修に付随する、プレゼンテーション演習で一定以上の得点を得た者は、Foreign Language-Speaking Tour Manager 1級の資格を認定する。

・KNF検定で3級、語学審査で1級の資格取得者は、通訳案内士と同等の実力を有すると認定する。

ただし、採用に当たっては、新人研修の受講と旅程管理主任者の資格が必要

※2級認定者は、IJCEE主催の新人研修を受講することができる。この場合において、事後的に全国通訳案内士試験に合格した者は、その後の新人研修を受講することなく、ガイド実務に従事することができる。

◎FTM 語学認定制度

2025年2月28日（金）、3月1日（土）実施予定

1 試験科目

英語・フランス語・イタリア語・ドイツ語・スペイン語・中国語

(1) 口頭試問

受験科目に係る通訳案内士及び外国人ネイティブによる30分程度の面接審査により、判定する。

試験官は、日本に一定期間滞在経験があり、観光、ガイド等に、一定の知識を有する者に限る。

(2) 合格認定

認定級	スコア（100点満点）
1級認定	70点以上
2級認定	60点以上
3級認定	50点以上

◎1級認定は、全国通訳案内士試験の合格者と同等の語学力とする。

◎2級認定は、全国通訳案内士試験の1次試験合格又はその免除科目と同等の水準とする。

	試験内容	主なチェック項目
プレゼンテーション (ガイド知識)	5分間のスピーチ あらかじめ提示された40題(表1)程度の課題から出題する。 当日、テーマを書いた3枚のカードから1つを選択し、スピーチを行う。 プレゼン内容に関するQ&Aあり	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーション能力 ・知識の深さと幅 ・語学力 ・コミュニケーション能力等
質疑応答 (ガイド資質)	ガイドとしての資質や意欲を見るための質疑応答	<ul style="list-style-type: none"> ・臨機応変の対応力 ・ホスピタリティー ・語学力 ・コミュニケーション能力等

◎試験は、上記40題中3題を記載した問題文(カード)から1題を選択し、1分の考慮時間のうえ、スピーチをおこなう。その後、試験官から、スピーチ内容に関連する質疑、また、その他の質疑を行い、語学力、観光知識、ホスピタリティー等を審査する。

【配点内訳】

- ①ホスピタリテ ②コミュニケーション能力
③プレゼンテーション能力
④文法語彙 ⑤発音発声 ①～⑤各20点



5分間プレゼンテーションの課題

	地理(歴史)	一般常識
1	箱根と芦ノ湖	神社への参拝
2	鎌倉大仏	仏教
3	銀座	鳥居
4	皇居	拝殿
5	浅草	日本庭園
6	築地	新幹線
7	明治神宮	地価・家賃・住宅事情
8	富士山	天皇と将軍
9	金沢と兼六園	日本人の習慣や考え方
10	白川郷	日本人の平均寿命
11	飛騨高山	出生率
12	二条城	和食
13	清水寺	日本酒
14	祇園	歌舞伎
15	金閣寺	着物
16	伏見稲荷大社	茶道
17	東大寺	芸者
18	奈良公園	桜
19	宮島と厳島神社	地震
20	広島平和記念資料館・原爆ドーム	台風

全国通訳案内士試験の科目免除規定

- ・全国通訳案内士試験において過去一度でも合格していれば、その科目はFTM認定とする。
- ・全国通訳案内試験が規定する免除項目については本制度においても適用とする。
- ・英語以外の外国語に関しては全国通訳案内士試験において規定される免除要件を満たせばFTM認定とする。
- ・ベトナム語、インドネシア語等のアジア系言語は、通訳案内士試験が実施されていない。
FTMにおいては、母国での高校の卒業証明があることを前提に、日本語検定2級を語学要件に加える。

FTM2級認定基準詳細

True Japan Schoolにて年3回(3月・5月・7月)実施する公開模擬試験にて各科目で認定基準以上のスコアを取得すること。

科目	出題範囲	認定基準点／満点
英語	全国通訳案内試験に準ずる	70点／100点
日本地理	全国通訳案内試験に準ずる	70点／100点
日本歴史	全国通訳案内試験に準ずる	70点／100点
一般常識	全国通訳案内試験に準ずる	30点／50点
通訳案内の実務	全国通訳案内試験に準ずる	30点／50点

第3 外国人にも必要な日本の知識検定 (KNF検定) 制度について

1 概要

(1) 名称

- ・外国人にも必要な日本の知識検定
- ・英文名称 Test of Knowledge about Nippon for Foreigner
- ・略称 KNF検定

(2) 実施主体

特定非営利活動法人日本文化体験交流塾及びTrue Japan Tour 株式会社が連携して実施する。

(3) 検定の趣旨

◎ 全国通訳案内士も是非、受験してほしい検定

現行の通訳案内士試験で試されている知識の過半は、ガイド現場では不要であると思う(理事長)

むしろ、このKNFの知識こそ、ガイドに必要な知識であると思う。

例えば、横浜の港を出て、明治神宮に着くまでの車窓を想定しよう。通訳案内士試験の日本地理に問われた施設が何件あるか。ほとんどない。この地域で目に付くのは、全て明治以降の建物であり、日本歴史の知識もあまり役に立たない。

しかしながら、KNF検定では、ガイドが正に必要とする内容を問う。まず、例題を以下に示します。

1 通訳案内士として活動するための不可欠な知識

通訳案内士として、活動するには、基礎的な知識が不可欠である。

基礎的な知識とは何か。次の3点が必要である。

(1) 通訳案内士(ガイド)の目線

ガイドが必要とする知識は、通訳案内士が一番よく知っている。

今回対象とするのは、以下の知識である。

地理(歴史)	★★★と★★の72項目
一般常識	★★★と★★の111項目

あわせて、183項目の知識である。
これが多くのベテラン通訳案内士が真に必要と考える知識である。

※通訳案内士に必要な知識は、毎年変化する。
どのようなテーマから、問題を出題するかは、
事前に公表する。

鳥居、拝殿、日
本庭園、仏教



(2) ガイドに必要な知識

訪日外国人に日本の社会・風土・考え方などを理解していただくための説明に不可欠な知識である。

これは、日本人に説明するための知識とは異なる。日本人は、小学校・中学校・高等学校等の教育や、報道、家族等からの情報の取得により、一定の知識の共有がある。例えば、以下の名前である。

徳川家康、織田信長、豊臣秀吉、明智光秀、石田光成、伊達政宗、北条早雲、武田信玄、上杉謙信、今川義元、前田利光、毛利元就等。それ以上の何倍もの戦国武将の名前を知っている。

しかし、日本を訪問する外国人の大半は、こうした名前を知らない。むしろ、15世紀から16世紀に戦乱の時代があり、その後17世紀に、300余国の大名と将軍といった統治システムができたこと。西欧の絶対王政に似た制度が確立されたことが、説明のポイントとなる。

このように、固有名詞や年代の暗記でなく、訪日外国人に日本の社会・風土・考え方などを理解していただくための説明に不可欠な知識が、通訳案内士に求められる。

この意味において、高校や中学の歴史教育の延長でなく、ガイド目線から、知識の整理が必要である。

(3) 実践的な内容

外国人は、全国各地を平等に訪問するのではなく、東京、富士山、高山、金沢、京都、大阪、広島などの特定地域を訪問することが極めて多い。

清水寺、金閣寺、二条城などは、50分から1時間は滞在する。この特定訪問地において、滞在期間中の説明力がないことは、ガイドとしての能力不足である。旅行会社の求めるニーズに対応するために、本学習が必要である。

正直、現行の全国通訳案内士試験を合格しても、主要観光地の知識は極めて乏しい。合格後、新人研修や様々な専門研修を経ないと実践的な知識が欠如しがちである。しかし、2025年のインバウンドでは、ガイドは、絶対的に不足しており、即戦力の投入が待たれている。



2 外国人にも必要な日本の知識検定 (KNF) の対策講座

本年、TJT&IJCEEグループ7では、5月と10月の2回実施したが、受験者の平均点は、期待したより、10点以上低い点数であった。これまでの日本の教育体系や、通訳案内士試験用の勉強では、KNF検定は、難しいということである。そこで以下の3つの対策を取ることにした。

(1) 合格点の基準の見直し

以下の基準に変更する。

KNF3 級 検定試験において、70 点以上の成績の者

KNF4 級 検定試験において、60 点以上の成績の者

KNF5 級 検定試験において、50 点以上の成績の者

(2) 予備学習の実施

一般常識6回、地理(歴史)8回の対策講座を実施する。

この講座において、第1回、第2回の問題の解答解説を行う。。

(3) 今後の出題

2で実施する講座内容を踏まえて出題する。

また、今後当面は、年3回程度KNF検定を実施する。

例えば、地理の ★★★と★★は、72項目から、毎年3回、延べ60項目出題することになる。

つまり、1年でほぼ、全項目が出題される。

すなわち、覚える事項をただ増やすのではなく、ガイドに必須の事項を絞り込んで、しっかり理解することを目標とする。

第10問 六本木について、次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい (2点)

- ① 六本木は、江戸時代、加賀藩、水戸藩等武家屋敷が多く立地していた。
- ② 明治になると海軍の士官学校がおかれ、戦後、GHQが赤坂プレスセンターを設置すると、外国人向けの商業施設、各国大使館が多く立地するなど、東京でも最も外国人を見かけることが多い地域となった。
- ③ 六本木ヒルズは、森ビルによる再開発で、六本木の中核施設として、「ヒルズ族」という言葉も生まれた。日本テレビ本社が入居し、全国に情報を発信している。
- ④ 旧防衛庁の跡地に建設された東京ミッドタウンも六本木の拠点の一つである。サントリー美術館が設置され、六本木ヒルズの森美術館、隣接する新国立劇場とともに、東京の文化発信拠点となっている。
- ⑤ 六本木ヒルズの南側、六本木一丁目から麻布にかけて、麻布台ヒルズの再開発が進行しつつある。チームラボも新たに設置され、東京タワーにも近いことから、東京随一の外国人の集客ゾーンとなっている。

正解⑤

解説:

- ① 長州毛利藩などが立地していた。六本木ヒルズの毛利庭園も、元は毛利家の大名庭園を活用している。なお、加賀藩は、東大本郷へ。水戸藩は、後樂園へと発展した。
- ② 本地域は、歩兵第1連隊や第3連隊がおかれ、陸軍の拠点施設であった。海軍兵学校は、当初築地におかれ、のちは広島県の江田島に移転した。いずれにしても、海軍は、港に立地するので、内陸部の六本木は、立地しにくい。
- ③ 六本木の放送局は、テレビ朝日。日本テレビは、汐留である。
- ④ 六本木は、新国立劇場でなく、国立新美術館である。新国立劇場は、渋谷区の初台にある。

第18問 法隆寺について、次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい (2点)

- ① 法隆寺は、京都市と奈良市の間位置する斑鳩の地にある。
- ② 法隆寺の国宝、「玉虫厨子」は、側面に「捨身飼虎図」などの仏画が描かれているが、実際には名前だけで、装飾に玉虫は使われていない。
- ③ 法隆寺は、世界最古の木造建築物と言われる。今日、我々が目にしている建築は、聖徳太子が生きていた時代に建てられ、今日まで存続している極めて重要な文化遺産である。
- ④ 法隆寺の名宝、百済観音は、国産のクスノキで作られている。そのため、名前とは裏腹に、日本で作られたようである。
- ⑤ 法隆寺に隣接する広隆寺のご本尊は、国宝の半跏思惟像であり、日本で最も美しい仏像の一つと言われている。

正解④

「百済観音」の名前はいかにも「外国産」の響きだが、材質からいって「国産」と考えられている。

解説：

- ① 法隆寺は、奈良市より南である。むしろ、大阪市に近い。堺市に大和川が流れ込むが、大和川の上流に位置する。大仙古墳のほぼ、東にあたる。
- ② 「玉虫厨子」には、装飾として実際に玉虫の羽が利用されていた。その痕跡も残っている。
- ③ 法隆寺が聖徳太子存命中のものか、再建されたものかについては、長い間論争があった。1939年(昭和14年)に、法隆寺の焼失遺構である若草伽藍が発掘調査されたことで、「再建されたもの」ということで、とりあえずの決着をみた。
- ⑤ 広隆寺でなく、中宮寺。

正答率33%

第20問 直島について、次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい (2点)

- ① 瀬戸内国際芸術祭は、4年に1度開催され、次回開催は2025年である。
- ② 瀬戸内国際芸術祭の会場である直島には、前回会期中70万人を超える参加者が来島し、過密とも言える状況が生じた。
- ③ 直島には、常設の美術館も多い。地中美術館、ベネッセハウスミュージアム、イサム・ノグチ庭園美術館などである。
- ④ 昭和40年代、直島は、工場から排出される亜硫酸ガスにより、木々が枯れ、まるで裸の島であった。瀬戸内には、煙害で悩む島が多くあり、直島もその一つであった。地元岡山に本社を置く、福武書店が直島を再生することを目指したのが、直島が国際交流、芸術の島となった理由の一つだった。
- ⑤ 直島は、観光モデル地区として、政府が支援するなかで、香川県が主導してまちづくりを行った。民間資本は、ほとんど関与していない。

正解④

また、もう一つの会場、豊島は、直島以上に悲惨な歴史を持つ。産業廃棄物の投棄により、深刻な公害の島となった。瀬戸内国際芸術祭には、こうした公害の島からの再生の意味も含まれている。

- ① 瀬戸内国際芸術祭は、トリエンナーレであり、3年に1度開催される。前回は、コロナ中の2022年であった。
- ② 2022年瀬戸内国際芸術祭の会場は、直島、豊島、小豆島、本島を含む14会場であった。総来場者数は、723,316であったが、直島の訪問者は、166,737人であった。会期が107日間であり、1日あたりは、1,600人程度であった。ただし、2025年は、倍の来場者の可能性もある。
- ③ イサム・ノグチ庭園美術館は、高松市にあり、直島にはない。
- ⑤ 直島の観光は、岡山に拠点をおく、ベネッセグループが中心的な役割を担った。政府の支援は、ほとんどなかった。 正答率13%

回/講師	実施日	テーマ	コンテンツ
① 米原亮三	11/20	宗教	神社参拝/神道/氏神/仏教/鎌倉時代の仏教/禅の特徴/葬式仏教 最澄/空海/法然/親鸞/臨済宗 観音菩薩/国宝仏像/地藏菩薩/仏像の種類 神棚と仏壇/神仏習合/神仏分離令 日本のキリスト教の歴史/寺請制度
① 米原亮三	12/4	建築	日本庭園/枯山水庭園 本殿/拝殿/鳥居/ご神木/しめ縄/権現造 寝殿造/書院造/茶室/数寄屋造/城郭 住環境(瓦、畳、襖、床の間、布団、日本式風呂、トイレ 等)/暖簾/温水洗浄 便座/重要伝統的建造物群保存地区
① 村上堅治	12/18	経済	新幹線(最高速度、所要時間、切符の価格等) 外国為替相場/円ドル為替相場/日本銀行 終身制/ヘッドハンター/日本的雇用形態/単身赴任 消費税/社会保障(健康保険、厚生年金、失業保険) 電力(原子力、火力、太陽光、その他) 自動車(免許、車検、ガソリン価格、車庫賃借料 等)
① 米原亮三	1/15	伝統文化	ユネスコ無形文化遺産/歌舞伎/文楽/能/和楽器 芸者/舞妓/着物/花街・遊郭 茶道/わび・さび/千利休/華道 伝統工芸品(陶磁器、漆器、刀剣、甲冑、染織品等) 江戸の大衆文化/相撲/俳句/書道/浮世絵/東洲斎写楽/和紙/漫画
① 村上堅治	1/29	社会事情	外来語/外国語教育/識字率/日本語と中国語の関係 日本人の習慣や考え方/犯罪/福祉/天皇と将軍/プロ野球/柔道/武道 娯楽(カラオケ等)/日本酒/桜
① 米原亮三	2/12	自然環境 四季	住宅の値段・広さ/地価・家賃・住宅事情 出生率/日本人の平均寿命 国民の祝祭日 年14日/干支 台風/地震/太平洋側と日本海側の差/クルーズ船 外国人観光客と魚市場/マグロ初セリ

回/講師	実施日	テーマ	コンテンツ
①小島	11/29	京都 室町以降	祇園/京都のお茶屋/京都祇園祭/錦市場 二条城/銀閣寺/清水寺 天龍寺/嵐山/龍安寺/金閣寺
②加藤	12/13	奈良・京都	平城京/清水寺/三十三間堂/伏見稻荷大社 東大寺/奈良公園/興福寺/春日大社 五重塔/法隆寺/高野山
③小島	12/20	大阪・関西	宮島/厳島神社/広島平和記念資料館・原爆ドーム 姫路城/大阪城公園/梅田/道頓堀 長崎市/直島
④村上	1/17	皇居周辺 神奈川	芦ノ湖/箱根/大涌谷/箱根の美術館/箱根関所 スカイツリー/浅草 皇居/上野/上野公園/東京国立博物館
⑤辻尚志	1/24	港 ターミナル	横浜/神戸/東京国際空港(羽田空港) 銀座/渋谷/明治神宮/新宿/表参道
⑥米原	1/31	東京	札幌 東京都庁/六本木 築地/谷中/浜離宮庭園/両国
⑦米原	2/7	関東以北	二荒山神社/日光東照宮/華厳の滝/輪王寺 鎌倉大仏/鎌倉/高德院・鎌倉大仏 富士山/富士五湖
⑧加藤	2/14	中部地方	金沢/金沢城公園/金沢伝統工芸/兼六園 名古屋城/伊勢神宮 白川郷/飛騨高山

第3、全国通訳案内士試験の勉強に資すること

この研修は、以下の点で、通訳案内士試験にも役立つと信じます。

(1) 基礎的な考え方

本研修会では、著名観光地、著名な人物、著名な事象に絞って、講義します。

もちろん、通訳案内士試験では、著名でない、あるいは特定の地域のみ知られた事項が多く出題されます。

しかし、著名な人物、著名な事象において、基本的な事柄を理解しておくことは、ローカルな事象についても、理解力の向上という成果をもたらします。

(2) 二次試験に有効

基本的な事項の理解は、二次試験に役立ちます。

2023年の二次試験の問題を以下に掲げました。

例えば、稲荷神社と言っても、神社そのものの理解があるほうが、より柔軟で広い理解と質疑が可能です。

3 KNF検定の出題範囲

	ランク	対象となる 事項数	出題予定 数	事項数
地理 (歴史)	★★★	23	20題	2点問題
	★★	51		
	★	149	15題	1点問題
一般常識 通訳案内の 実務	★★★	28	20題	2点問題
	★★	78		
	★	42	5題	1点問題
計		371	60題	1点問題20題 2点問題40題



国内・旅程管理主任者研修（添乗員資格）

旅することが仕事になる！資格を取って、日本各地を巡りませんか？

四季折々、日本各地から来たお客様の喜ぶ顔を見る、それが添乗員のお仕事です。晴れの日ばかりではありませんが、お客様と共に旅をして素敵な思い出を共有する。そこには、確かな充実感が存在します。



国内添乗での旅程管理実務経験は通訳ガイドとしても非常に役立ちます。即戦力としての通訳案内士デビューを目指そう！



円安で海外に行きづらい今こそ、国内旅行を楽しみたいね



国内・旅程管理主任者研修 (座学)

いつでも自分のタイミングで受講出来る

受講の流れ

これまで、資格取得の為に、教室に通い16時間の授業を受ける必要がありました。例えば、日本添乗サービス協会では、丸2日間の研修で月に一回の実施です。

TJSのオンライン講座なら、自分の生活スタイルに合わせて、自由に学習出来ます。章ごとに分かれた動画なので、毎日少しずつ進めることも可能。これにより仕事をしながらでも、自分のタイミングで受講が可能になりました。



日本中、どこにいても受講が可能に

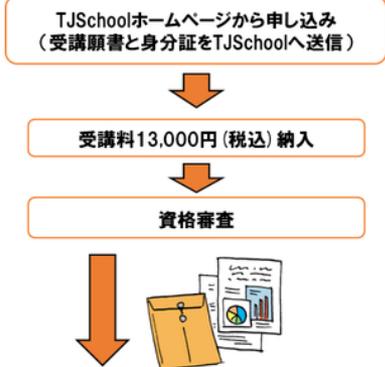
TJSのオンライン講座では、時間だけでなく、場所の制限からも解放されます。

例えば、旅程管理研修の実施が限られていた地域にも、受講のチャンスが広がります。これまで東京・大阪以外の都市では、多くても年に1回程度の実施でしたが、オンラインならいつでもどこでも受講が可能です。

また、PCさえあれば旅先や出張先での受講もOK。貴重な時間を上手に活用して効率的に資格が取得できます。



(1) お申し込みから視聴開始まで

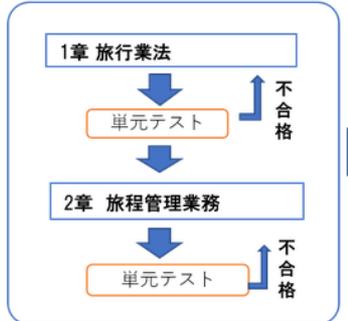


- ・ユーザー名及びe-ラーニングアカウントのID、パスワードを記載した"受講表"を郵送
- ・旅程管理研修テキストの送付
- ・講師の作成した資料の送付



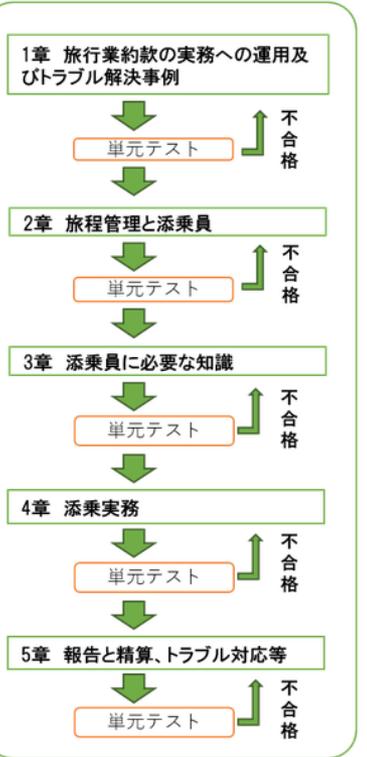
発送日から3か月間視聴可能

1部 旅行業法及び旅行業約款に関する科目(動画 3時間)



(2) e-ラーニング

2部 基礎・国内旅程管理業務に関する科目(動画 13時間)



(3) 修了試験

修了試験の受験予約

※修了試験は、会場での受験になります

TJT&IJCEEグループの出版書籍

<新人研修テキスト>改訂版 国際人のための日本文化の基礎知識 <新人研修テキスト>通訳案内士のための基本知識ガイド実務編 すぐに話せる簡単おもてなし英語	IJCEE
キーワード600問 日英対訳集 VOL1 キーワード600問 日英対訳集 VOL2 キーワード600問 日英対訳集 VOL3	TJT出版
・全国通訳案内士試験「実務」合格！対策 ・全国通訳案内士試験「歴史」合格！対策 ・全国通訳案内士試験「地理」合格！対策	三修社
・観光人材の地域対応研修 基礎知識編	観光庁

通訳ガイドが書いた～地域の歴史が学べる観光ガイドブック

Vol.1「東京編」東京駅、皇居、明治神宮・原宿、両国ほか	TJT出版
Vol.2「近畿・岡山編」平等院、東大寺、高野山、熊野古道ほか	
Vol.3「京都編」清水寺、大徳寺、嵐山、花街と祇園祭ほか	
Vol.4「中日本編」鎌倉、富士、中山道、伊勢・志摩、比叡山ほか	
Vol.5「東日本・沖縄編」札幌、平泉、仙台、金沢、日光、沖縄ほか	
Vol.6「西日本編」広島、出雲、萩、四国遍路、福岡、長崎ほか	

1	ハラル
2	ベジタリアン
3	歌舞伎
4	芸者
5	桜
6	住環境（瓦、畳、襖、床の間、布団、日本式風呂、トイレ 等）
7	住宅の値段・広さ
8	出生率
9	新幹線（最高速度、所要時間、切符の価格等）
10	神社参拝
11	神道
12	相撲
13	台風
14	地価・家賃・住宅事情
15	地震（頻度、対策）
16	茶道
17	着物
18	鳥居
19	天皇と将軍
20	伝統工芸品（陶磁器、漆器、刀剣、甲冑、染織品、和紙 等）

21	日本酒
22	日本人の習慣や考え方
23	日本人の平均寿命
24	日本庭園
25	拝殿
26	舞妓
27	仏教
28	本殿

一般常識・通訳案内の実務 ★★

1	クルーズ船	31	国民の祝祭日 年14日	61	日本語と中国語の関係
2	ご神木	32	自動車（免許、車検、ガソリン価格等）	62	日本的雇用形態
3	しめ縄	33	識字率	63	能
4	ヒンズー教	34	社会保障（健康保険、厚生年金）	64	俳句
5	プロ野球	35	終身制／ヘッドハンター	65	犯罪
6	マグロ初セリ	36	柔道	66	浮世絵
7	ユダヤ教	37	重要伝統的建造物群保存地区	67	武道
8	ユネスコ無形文化遺産	38	書院造	68	福祉
9	わび・さび	39	書道	69	仏像の種類
10	円ドル為替相場	40	消費税	70	文楽
11	温水洗浄便座	41	焼き物	71	平清盛
12	花街・遊郭	42	城郭	72	訪日外国人数
13	華道	43	寝殿造	73	訪日外国人客消費動向
14	外国為替相場	44	神棚と仏壇	74	豊臣秀吉
15	外国語教育	45	神仏習合	75	漫画
16	外国人観光案内所	46	神仏分離令	76	東洲斎写楽
17	外国人観光客と魚市場	47	千利休	77	旅行形態・特徴
18	外国人観光客受け入れ可能な医療機関	48	禅の特徴	78	旅行保険
19	外国人宿泊統計調査	49	葬式仏教	79	和楽器
20	外来語	50	足利義満	80	和紙
21	鎌倉時代の仏教	51	太平洋側と日本海側の差	81	大化の改新
22	干支	52	大政奉還	82	時代祭
23	観音菩薩	53	単身赴任	83	葵祭
24	枯山水庭園	54	暖簾		
25	クルーズ船	55	地藏菩薩		
26	ご神木	56	茶室		
27	ヒンズー教	57	電力（原子力、火力、太陽光、その他）		
28	娯楽（カラオケ等）	58	陶磁器産業		
29	江戸の大衆文化	59	日米修好通商条約		
30	国宝仏像	60	日本のキリスト教の歴史		

1	阿修羅像	31	日本万国博覧会
2	阿弥陀信仰	38	百済観音像
3	岩倉使節団	32	風神雷神図屏風
4	宮崎駿	33	福沢諭吉
5	近松門左衛門	37	戊辰戦争
6	権現造	36	法然(浄土宗)
7	遣唐使	34	明治日本の産業革命遺産
8	元寇	35	門跡寺院
9	古事記	39	門前町
10	後醍醐天皇	40	日本銀行
11	弘法大師空海	41	臨済宗
12	最澄	42	和魂(にぎみたま)と荒魂(あらみたま)
13	氏神		
14	寺請制度		
15	慈悲		
16	朱印船貿易		
18	修験道		
17	松尾芭蕉		
19	新興宗教団体		
20	新渡戸稲造(武士道)		
21	親鸞		
22	数寄屋造		
23	菅原道真		
24	製紙業		
25	西南の役・西郷隆盛		
26	西方浄土思想		
27	雪舟		
28	曹洞宗		
29	鎮護国家の仏教		
30	特別天然記念物		

2-1 地理(歴史) ★★★

1	芦ノ湖
2	鎌倉大仏
3	銀座
4	皇居
5	浅草
6	築地
7	箱根
8	富士山
9	明治神宮
10	金沢
11	兼六園
12	白川郷
13	飛騨高山
14	清水寺
15	祇園
16	金閣寺
17	東大寺
18	奈良公園
19	二条城
20	伏見稲荷大社
21	宮島
22	厳島神社
23	広島平和記念資料館・原爆ドーム

2-2 地理★★

1	札幌	27	金沢城公園、兼六園
2	華厳の滝	28	金沢伝統工芸
3	東照宮	29	名古屋城
4	二荒山神社	30	伊勢神宮
5	日光東照宮	31	京都のお茶屋
6	輪王寺	32	京都祇園祭
7	渋谷	33	興福寺
8	新宿	34	錦市場
9	谷中	35	銀閣寺
10	上野	36	五重塔
11	上野公園	37	三十三間堂
12	スカイツリー	38	天龍寺
13	東京国際空港(羽田空港)	39	龍安寺
14	東京国立博物館	40	嵐山
15	東京都庁	41	高野山
16	表参道	42	春日大社
17	浜離宮庭園	43	平城京
18	両国	44	法隆寺
19	六本木	45	梅田
20	横浜	46	大阪城公園
21	鎌倉	47	道頓堀
22	高德院・鎌倉大仏	48	神戸
23	大涌谷	49	姫路城
24	箱根の森美術館	50	直島
25	箱根関所	51	長崎市
26	富士五湖		

2-3 地理★

1	五稜郭	31	鬼怒川温泉
2	さっぽろ雪まつり	32	富岡製糸場
3	ニセコ	33	草津温泉
4	阿寒湖	34	地獄谷野猿公園
5	旭川	35	軽井沢
6	釧路湿原	36	成田山新勝寺
7	小樽	37	川越
8	層雲峡	38	国立新美術館
9	知床	39	根津美術館
10	登別	40	池袋
11	洞爺湖	41	池袋サンシャイン水族館
12	白老	42	東京ミッドタウン
13	函館	43	東京大都市圏
14	美瑛	44	小石川後樂園
15	富良野	45	青山・赤坂
16	ねぶた祭	46	山手・元町
17	伊達政宗	47	みなとみらい
18	奥州藤原氏	48	円覚寺
19	奥入瀬溪流	49	報国寺
20	角館	50	江ノ島電鉄
21	弘前	51	熱海
22	佐渡金山	52	伊豆
23	十和田湖	53	三保の松原
24	松島	54	小田原城
25	瑞巖寺・五大堂	55	浜名湖
26	仙台	56	久保田一竹美術館
27	平泉・中尊寺	57	忍野八海
28	平泉・毛越寺	58	松本城
29	偕楽園	59	上高地
30	家光廟大猷院	60	善光寺

61	輪島	91	西芳寺
62	能登	92	東福寺
63	永平寺	93	大徳寺
64	日本アルプス	94	南禅寺
65	五箇山	95	教王護国寺(東寺)
66	立山黒部	96	京都国立博物館
67	木曾路	97	鞍馬・貴船
68	馬籠宿・妻籠宿	98	吉野
69	中山道	99	熊野古道
70	木曾路	100	那智の滝
71	奈良井宿	101	平等院
72	名古屋市・豊田市	102	宇治
73	犬山	103	奈良国立博物館
74	徳川美術館	104	広隆寺半跏思惟像
75	ミキモト真珠島	105	正倉院
76	伊勢参り	106	唐招提寺
77	伊勢志摩	107	薬師寺
78	伊賀・甲賀	108	四天王寺
79	天橋立	109	大阪万博
80	琵琶湖	110	黒門市場
81	MIHOミュージアム	111	六甲・有馬温泉
82	彦根城	112	倉敷
83	比叡山延暦寺	113	岡山後楽園
84	北野天満宮	114	岡山城
85	妙心寺	115	出雲大社
86	修学院離宮	116	松江
87	仁和寺	117	尾道
88	西本願寺飛雲閣	118	足立美術館
89	永観堂	119	栗林公園
90	知恩院	120	四国八十八ヶ所

121	さぬきうどん	136	桜島
122	金刀比羅宮	137	出島
123	松山城	138	水前寺成趣園
124	しまなみ海道	139	島原の乱
125	大歩危小歩危	140	由布院温泉
126	道後温泉	141	沖縄県平和祈念資料館
127	阿波踊り	142	沖縄美ら海水族館
128	鳴門の渦潮	143	首里城
129	大宰府	144	那覇
130	平戸	145	琉球王国
131	有田		
132	阿蘇山		
133	グラバー園		
134	屋久島		
135	熊本城		